

記入例

保健師・助産師・看護師・准看護師業務従事者届(令和4年12月31日現在)

保助
看護

記入してください。 該当する職種に○ 複数の業務に従事している場合は主たる業務ひとつに○		記入不要		
(1) 現在の主たる業務 ※該当する一つの番号に○ 1. 保健師業務 2. 助産師業務 3. 看護師業務 4. 准看護師業務	(2) 保健所 ※記入不要	(3) 氏名 フリガナ ミ ヤ キ ハ ナ コ 漢字 宮城 花子	フリガナは左詰め 濁点・半濁点は1字分とする 姓と名の間はあけない	
(4) 年齢 35 平成 昭利 西暦 60年 5月 29日	(5) 性別 1. 男 2. 女	(6) 現住所(都道府県名から記入してください。) 宮城 都道府県 仙台市青葉 市区 〇〇町▲丁目1-2□□マンション●●号室		
(7) 免許の種別 ※保有する全ての免許について記入	(7)① 免許交付者 ※該当するものに○ 1. 厚生労働大臣 2. 都道府県知事	(7)② 登録番号 ※保有する全ての免許について記入	(7)③ 登録年月日 ※該当する年号に○ 年号 年 月 日 令和 平成 昭和	(7)④ 都道府県名 ※(7)①「免許交付者」が 都道府県知事の場合記入
保健師籍	1. 厚生労働大臣 2. 都道府県知事		令和 平成 昭和	
助産師籍	1. 厚生労働大臣 2. 都道府県知事	免許証の原本を確認のうえ記入(右詰め)	令和 平成 昭和	免許申請時の登録年月日を記入 ※籍訂正等の年月日ではありません
看護師籍	① 厚生労働大臣 2. 都道府県知事	1 2 3 4 5 6 7	令和 平成 昭和	免許交付者が都道府県知事の場合、 都道府県名を記入
准看護師籍	② 都道府県知事	9 8 7 6 5	令和 平成 昭和	宮城県
(8) 業務に従事する場所	(8)① 区分 ※該当する一つの番号に○ 01. 病院 02. 有床の診療所 03. 無床の診療所 04. 助産所(分娩の取扱いあり)の開 05. 助産所(分娩の取扱いあり)の従事者 06. 助産所(分娩の取扱いあり)の出張のみによる者 07. 助産所(分娩の取扱いなし)の開設者 08. 助産所(分娩の取扱いなし)の従事者 09. 助産所(分娩の取扱いなし)の出張のみによる者 10. 訪問看護ステーションの管理者 11. 訪問看護ステーションの従事者 12. 介護保険施設等のうち介護老人保健施設 13. 介護保険施設等のうち介護医療院 14. 介護保険施設等のうち指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 15. 介護保険施設等のうち居宅サービス事業所 16. 介護保険施設等のうち居宅介護支援事業所 17. 介護保険施設等のうちその他 18. 社会福祉施設のうち老人福祉施設 19. 社会福祉施設のうち児童福祉施設 20. 社会福祉施設のうちその他 21. 保健所 22. 都道府県(保健所を除く) 23. 市町村(保健所を除く) 24. 事業所 25. 看護師等学校養成所又は研究機関 26. その他	(8)② 名称 医療法人社団〇〇会 □□□病院	(8)③ 所在地 市町村コード (所在地) 05 宮城県 仙台市泉区〇〇町▲丁目□番地	調査用紙裏面を確認のうえ該当 コードを記入
(9) 雇用形態 ※該当する一つの番号に○	① 正規職員 2. 非正規職員等(1又は3に該当)	「2. 短時間労働者」に○をした場合、 常勤換算した数値を記入 計算方法は調査用紙裏面を参照 ※記入漏れが多い項目なので注意		
(10) 常勤換算 ※該当する一つの番号に○	1. フルタイム労働者 2. 短時間労働者(0.8)人	※裏面「記入上の注意」参照		
(11) 従事期間等 ※該当する一つの番号に○	1. 従事期間1年未満で、従事開始の理由が新規 2. 従事期間1年未満で、従事開始の理由が再就業 3. 従事期間1年未満で、従事開始の理由が転職 4. 従事期間1年未満で、従事開始の理由がその他 5. 従事期間1年以上2年未満で、従事開始の理由が新規 6. 従事期間1年以上2年未満で、従事開始 7. 従事期間1年以上2年未満で、従事開始 8. 従事期間1年以上2年未満で、従事開始 9. 従事期間が2年以上	該当する番号に○ 複数の業務に従事している場合は主たる 業務の従事期間等ひとつに○		
(12) 看護師の特定 行為研修の修了状況	(12)① 研修修了の有無 ※該当するものに○ ① 有 2. 無	(12)② 指定研修機関番号 ※裏面「記入上の注意」参照 1234567		
(12)③ 修了した特定行為 区分 ※該当するものに○	01. 呼吸器(気道確保に係るもの)関連 02. 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連 03. 呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連 04. 循環器関連 05. 心臓ドレーン管理関連 06. 胸腔ドレーン管理関連 07. 腹腔ドレーン管理関連 08. 鼻孔管理関連 09. 栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連 10. 栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連 11. 創傷管理関連 12. 創部ドレーン管理関連 13. 動脈血液ガス分析関連 14. 透析管理関連 15. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 16. 感染に係る薬剤投与関連 17. 血糖コントロールに係る薬剤投与関連 18. 術後疼痛管理関連 19. 循環動態に係る薬剤投与関連 20. 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連 21. 皮膚損傷に係る薬剤投与関連			
(12)④ 修了した領域別 パッケージ研修 ※該当するものに○	01. 在宅・慢性期領域 02. 外科術後病棟管理領域 03. 術中麻酔管理領域 04. 救急領域 05. 外科系基本領域 06. 集中治療領域			
(13) 備考	修了した領域別パッケージ研修全ての番号に○ あわせて、領域別パッケージ研修に含まれる特定行為 区分研修について、(12)③の該当番号にも○			